

平成31年度 障がい者支援施設南富良野こざくら園事業計画書

障がい者支援施設南富良野こざくら園は平成元年に開設し、本年度で満30周年の年であります。この記念すべき良き年に、更に地域とのふれあいを大切にするとともに、個々のニーズを汲み取りながら、豊かな生活を送ることができるよう、福祉サービスを推進します。また、年間事業テーマを「一視同人（すべてに平等に分け隔てなく接すること）」とし、誰もが生きる喜びを実感でき、安心して暮らせる施設づくりを目指します。

第1 基本方針

私達は、障がい者をかけがえのない存在として人権を尊重し、様々な障がいがあっても多くの方々のご協力によって、ご利用者が地域社会に参画し個性豊かな自己実現をしていけるものと信じています。

今後、求められる福祉サービスを検討し、市町村や他の障害福祉サービス事業所、保健・医療機関等との連携を図り、ご利用者個々のライフステージにあった支援や多様化する地域の福祉ニーズに積極的な対応ができるよう、生活支援の充実を図ります。

1 個別支援計画の充実

ご利用者・ご家族の要望や意向に沿い、一人ひとりに適切なライフスタイルの形態と個別支援計画の充実を図り、安心とゆとりある生活につながるように努めます。また、サービス内容を常に見直し、障がい特性や疾病等を踏まえた専門性やサービスの向上に取り組みます。

2 虐待防止及び権利擁護の推進

全国的にも後を絶たない人権侵害事件の発生について、事案を風化させないためにも権利擁護に関する障害者虐待防止法、障害者差別解消法等の関係法令を踏まえ、虐待防止に関する内部研修会の実施や外部研修会等の参加をし、人権侵害根絶に向けた取り組みを実施します。

3 防災・防犯対策の整備

平成28年に発生した台風10号による水害の被災並びに平成30年北海道胆振東部地震を踏まえ、ご利用者の安全確保に対する「各種災害を想定した防災対策の強化」に努めます。また、施設防災・減災の観点から災害による停電時の電源確保の必要性が高く、社会福祉施設整備等における国庫補助に係る非常用自家発電装置の整備について検討します。施設自ら防犯意識を高めるとともに、関係機関と協力することで、地域との防犯対策について緊急事態の発生に備えます。

4 人材の定着化を目指した職員育成

各大学・専門学校等への関係を更に深め、実習生の受け入れを積極的に進めます。また、採用件数を高めるための課題を探り、法人本部と連携し人材の確保並びに定着化を図ります。

5 感染症の予防強化

インフルエンザやノロウイルス等の感染症については、1年間を通して予防対策を講じ、ご利用者の健康管理を第一に各種対策の強化を進め、感染症備品等の整備を推進します。

6 職員の健康増進及び職場環境の推進

ご利用者に対する良好な支援を提供するために、職員の健康増進を図るとともに働きやすい職場環境の推進を目指します。

7 南富良野こざくら園開設満30周年記念事業の実施

南富良野こざくら園が開設満30年目を迎えることから、記念式典と一部道外旅行等の記念事業を実施します。

第2 組織とご利用者状況

1 組織の概要

ご利用者の障がい特性を踏まえたサービスと実践を進めるとともに、安定した施設経営を遂行するために、次の組織体制とします。

(1) 総務課

総務課は、施設運営の庶務及び園舎管理を行い、ご利用者への間接的な支援を提供します。また、栄養士は栄養ケアマネジメントを行い、健康の保持・増進、疾病の治療のために最適な食事提供と栄養管理に努め、衛生並びに調理業務の総括的な管理指導等を行います。

(2) 生活支援課

生活支援課は、生活支援係、健康支援係、活動支援係、地域移行係を置き、ご利用者の障がいに応じた組織体制をもって質の高い支援を行います。

(3) 職員配置状況（平成31年4月1日現在）

区分	園長	総務課	サービス 管理責任者	支援課	臨時	短時間	計
男性	1	1	1	9	2	1	15
女性		1		7		4	12
計	1	2	1	16	2	5	27

(4) 組織図・・・別表1

2 会議、委員会の体制

(1) 会議

次の会議を設置し、ご利用者支援のサービス向上に努めます。

- ・ 運営会議 (管理職員)
- ・ 調整会議 (係長以上)
- ・ 職員会議 (全職員)
- ・ 役職者会議 (主任以上)
- ・ 支援会議 (支援員全員、看護師、栄養士)
- ・ 棟会議 (各棟担当支援員)
- ・ ケース会議 (担当支援員)
- ・ 評価会議 (担当支援員)
- ・ 食事サービス会議 (総務課、生活支援課、給食業務委託業者)
- ・ 地域移行会議 (担当職員)

(2) 委員会

次の委員会を設置し、施設経営とご利用者の生活向上を図ります。

- ・ 利用者生活委員会 (各棟利用者代表者、支援課担当者)
- ・ 入・退所調整委員会 (主任以上担当者、看護師)
- ・ 防災・防犯対策委員会 (総務課、支援課担当者)
- ・ 危機管理・虐待防止委員会 (管理者、担当職員)
- ・ 環境衛生委員会 (看護師、担当職員)
- ・ 生活向上委員会 (担当職員)
- ・ 交通安全対策委員会 (担当職員)

(3) 研修事業

次の研修会を実施し、職員の専門性と質の向上を図ります。

- ・ 新任者研修 (毎月)
- ・ 施設学習会 (隔月)
- ・ 内部研修会 (毎月)
- ・ 関係機関・団体・その他の研修 (随時)
- ・ 研究調査・ケース研究 (随時)
- ・ 人事考課者育成研修 (随時)
- ・ 障がい施設合同新任勉強会 (随時)

3 ご利用者の状況(平成31年4月1日現在)

(1) 各ユニットの男女別状況

区 分	東棟	西棟	計
男 性	25		25
女 性		14	14
計	25	14	39

(2) 年齢別

区 分	～20 未満	20～ 29	30～ 39	40～ 49	50～ 59	60～ 69	70 以上	最高 年齢	最小 年齢	平 均
男 性	0	3	4	13	1	2	2	79歳	23歳	46歳
女 性	0	1	6	2	1	3	1	78歳	28歳	46歳
計	0	4	10	15	2	6	3			46歳

(3) 障がい別

区 分	てんかん	自閉傾向	統合 失調症	身体 障がい	ダウン症	視覚 障がい	聴覚 障がい	言語 障がい	体幹機能	心臓 疾患
男 性	13	17	1	1	0	0	0	6	3	0
女 性	4	2	3	1	2	0	1	2	0	3
計	17	19	4	3	2	1	1	8	3	3

(4) 障害支援区分

支援区分	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計	平均区分
男 性	0	0	0	1	7	17	25	5.64
女 性	0	0	0	1	6	7	14	5.42
計	0	0	0	2	14	23	39	5.53

第3 事業と運営方針

1 事業の内容

(1) 生活介護事業 定員：40名（男性25名、女性14名）

ご利用者が日中に、日常生活又は社会生活を営むことができるよう、食事の介護・入浴・排せつ・洗濯及び生活全般に関する相談、日中活動並びに創作的活動の提供その他の便宜を適切かつ効果的に行います。

(2) 施設入所支援事業 定員：40名（男性25名、女性14名）

生活介護のご利用者に対し、夜間等における入浴・排せつ・食事の介護等を行うとともに、その他の便宜を適切かつ効果的に行います。

(3) その他の事業

短期入所事業	在宅において介護を行う方の理由により、短期宿泊の必要な場合、入浴・排せつ・食事の介護やその他の状況に応じ、支援を行います。
日中一時支援事業	在宅において日常的に介護をしているご家族の一時的な休息を目的とし、日帰りで日中における活動の場を提供しながら、支援を行います。

2 運営方針の内容

(1) 総務課・総務係

ご利用者の生活環境向上に伴う施設の適正な環境保全と、安定した施設経営を目指します。

施設運営	生活介護及び施設入所支援の基準を遵守し、健全で効率的な請求事務を適正に行います。また、社会福祉法人については、公益的な福祉サービスが求められていることから、地域への社会貢献を推進します。
施設等保安全管理	ご利用者の生活環境と生活支援向上並びに職員の労働環境推進のため、庁舎管理と車両等の整備を行います。（主な事業） (1) 印刷機更新購入事業 (2) 非常用自家発電設備整備事業
食事サービス提供 (栄養ケアマネジメントの導入)	給食委託業者へ衛生管理の向上と感染症対策の徹底を指示します。嗜好調査に配慮した食事提供に努めるとともに、災害時に備えた非常食の管理を適正に行います。また、生活機能の維持と疾病による改善すべき栄養上の課題に着目した栄養ケアマネジメントを作成します。
メニューの多様化	ご利用者の希望が反映されるよう家庭的な料理を取り入れた献立に配慮し、季節感・満足感が得られる食事を提供します。行事食や選択メニュー、料理教室を取り入れ、総合的な食育の在り方について適切な栄養管理を行います。
職員の健康管理と業務計画の推進	定期健康診断または生活習慣病検診を実施し、職員の健康保持を推進します。また、「ノー残業デー・ノー残業ウィーク」の定着化を図り、職員の健全な心身を保つために、活気ある職場づくりに努めます。
防災・防犯体制の整備	大規模な災害の発生に備え、円滑なサービスの早期再開を図るため、防災計画を進めます。停電時の電源確保のため非常用自家発電設備の導入を検討し、防災計画の見直しを図ります。また、防犯対策については、駐在所との協力体制を図り、ご利用者の安全確保に努めるとともに施設庁舎の自己点検の実施や、必要に応じて備品等の整備を進めます。

(2) 生活支援課・生活支援係

人としての暮らしをより充実していただくため、日常生活の向上を目指すとともに、個々のニーズに応じた適切な福祉サービスの提供につながる生活支援を推進します。

個別支援計画の作成	一人ひとりの障がいや、ニーズに応じた適切なサービスを提供するためにご利用者・ご家族の意向に沿った個別支援計画を作成します。また、必要となるアセスメントを行い、生活していくうえでの課題となるモニタリングを必要に応じて修正し、生活環境を総合的に考慮しながら豊かな暮らしの実現を目指します。
生活支援の充実	ご利用者個々の特性を考慮したりズムある生活を整え、暮らしに生きがいを感じられる生活支援の充実を図ります。食事・入浴・排せつ等の支援には配慮するとともに、潤いのある支援の提供に努めます。
高齢者支援	「ゆとり」と「やすらぎ」のある支援を提供し、食事・健康面に配慮した潤いある生活環境に努めます。メディカルチェック（健康度・体力）は常にアセスメントし、職員の意識を高めるとともに、「楽しみ」「豊かさ」につながる高齢者支援に努めます。体力維持に対する残存機能の保持を可能な限り継続するため、見守りだけに留まらず、全体像を通じて課題を探ります。
外部研修の参加	道社協や各協会が主催する研修会へ出来る範囲で参加をし、職員個人の成長や意欲の向上につなげます。職務遂行上必要な基礎的知識・技能が習得できるよう、自己研鑽における意識の醸成を図ります。
強度行動障害支援者養成研修の参加	行動障がいの対象ご利用者に対するの適切な支援推進と虐待防止のため研修会に参加し、職員の資質向上や専門的な技術の習得を図ります。また、研修後は全職員を対象に復命研修を実施します。
権利擁護の推進 (危機管理・虐待防止委員会の活用)	北海道障がい者条例、障害者虐待防止法、障害者差別解消等の関係法令を遵守し、虐待防止を推進します。また、「ヒヤリ・ハッと事例」の検証を行い、今後の支援対策や改善策を講じ、怪我・事故の未然防止に努めます。
実習生とボランティアの受け入れ	専門学校等の学生実習を積極的に受け入れるとともに、施設の役割や仕事の内容について情報提供し、将来の人材の確保に結び付くよう求人活動を行います。また、地域の協力者に支えられていることに自覚を持ち、イベント等でのボランティアを受け入れます。
感染症対策・予防の徹底	感染症対策に関する備品導入を整備するとともに、感染症蔓延防止に向けた意識を高めます。また、感染症が疑わしき場合については、中央棟廊下間仕切り扉を活用し、未然防止に努めます。
30周年記念事業 (新規)	開設満30年目の年にあたり、記念式典並びに一部道外旅行を実施します。虹の会・家族の会と協力を図り、更にご利用者・ご家族との親睦を深めることを目的として、企画します。

① 生活介護事業（生活支援）

人としての生活がより充実したものとなるよう、日々の暮らしに配慮します。身だしなみや居住空間等の衛生面にも気を配り、個々のニーズに応じた環境の整備を行いながら生きがいのある生活の実現に向けた福祉サービスの提供に努めます。

◇生活支援課◇

《自立した日常生活又は社会生活を営むことができるための支援》

生活支援	食事、歯磨き、服薬、衛生、排せつ、整容、入浴、居室内清掃、衣類整理棟及び居室内生活における情緒の安定等を図ります。
個室化の充実	棟内の居室内空間に配慮します。
定期巡回	体調確認、行事連絡、話題提供を行います。
行動障害者に対する支援	施設内環境との関係性を重視した情緒安定につながる個別支援を提供します。
高齢者に対する支援	身体機能等が低下している高齢者に対して、適切な支援・介護・見守りを行います。
バイタル測定	体調確認における検温測定、必要に応じた血圧測定を実施します。
食育環境づくり	個々の食育に関する意欲増進と、環境への配慮において支援を行います。
施設イベント	施設間交流会、花見食事会、スポ・レク交流会、合同花火大会、ふれあいフェスタ、ハロウィーン、クリスマス会等。
町内行事	湖水まつり、神社祭、小学校運動会・学芸会、中学校吹奏楽等。

◇活動支援科：日中活動◇

個々のニーズや特性に応じた日中活動を提供し、生産活動や創作活動を実施します。また、個別活動を通じて意欲の増進と情緒の安定を図り、楽しみのあるサービス内容の充実を目指します。

《生産科～生産活動》

むぎわら班	畑作業、豆磨き・豆選別、除雪等。
あおぞら班	災害備蓄用パン缶拭き・検品等、創作的活動。
いんさつ班	封筒、諸台帳、名刺、年賀状等の印刷。

《創作科：なごみ班》

創作活動	ふれあいフェスタ、みんな・あーと、道北あーと展に向けた創作品製作等。
演芸活動	ふれあいフェスタ、すてーじ・あーと、介護保険施設発表での演芸練習等。

《創作科：なごみ班（個別活動）》

生きがい活動	ウォーキング、レクリエーション、カラオケ、音楽活動、軽運動、日光浴読み聞かせ等。
体力作り	散歩、軽運動体操、フロアカーリング等。
写真撮影	日中活動や風景等の写真撮影、展示等。
自立課題活動	障がい特性に合わせた自主制作グッズを使用した活動。

◇生活支援課：健康支援係◇

ご利用者の体調に配慮しながら協力医療機関との連携を図り、疾病の早期発見・早期治療に努めます。また、年間計画に沿った保健衛生・健康支援を行い、心身共に健康で豊かな生活を送ることができるよう必要な支援を行います。

定期通院	各診療科目における定期通院、必要に応じた通院。
各種検診	歯科検診、健康診断、胃がん検診、婦人科検診。
感染症予防対策	インフルエンザ、ノロウイルス等の感染症対策。
口腔ケア	摂食・嚥下障害による誤嚥性肺炎防止の意識を高めます。肺炎・誤嚥を防ぐことを目的に、正しい摂食・嚥下法や口腔ケアについて学びます。
緊急時の対応	緊急時は医療連絡網に沿い、迅速且つ的確な判断を行い対応します。
その他	必要に応じた処置、服薬管理、インフルエンザ予防接種等。

◇生活支援課：地域移行科◇

社会での暮らしが実現できるよう、地域移行に向けた支援をします。ご利用者の生きがいを踏まえ地域生活に必要なスキルアップを目指すとともに、公共交通機関を利用した町外外出や調理実習等に対する余暇活動の充実を図り家庭生活に近づいた支援を推進します。

施設外支援	施設外支援に対する支援、事業所訪問。
施設内支援	施設内支援に対するスキルアップ支援。
地域生活移行支援	地域生活に必要なスキルアップ支援、地域生活体験、料理教室（クッキング）。
その他	障がい者週間事業、避難訓練等。

◇ご利用者自治会活動の支援（虹の会）◇

意見交換や暮らしに必要な情報提供を行い、ご利用者の考えを大切にしながら、主体的に各種事業や計画立案等の活動ができるように側面から支援します。ご利用者の地域奉仕活動を工夫し、障がい者の社会参加の機会を広げます。

事業・行事の立案	実施に関するサポート（総会、委員会等）。
情報提供	ポスター・資料づくり。
自動販売機	お茶・ジュース販売。
各種委員会	役員会。
誕生会	誕生会プレゼントの助成。
施設内清掃活動	清掃チェック。
施設外清掃活動	地域でのクリーン作戦。
地域奉仕活動	一味園売店ボランティア、除雪ボランティア。

◇「家族の会」の事務局支援◇

「家族の会」との相互関係を図り、コーヒーショップ「りとる」の営業を進めます。各種事業が円滑に推進するように連携に努め、事務協力を進めます。

② 施設入所支援事業

住まいの環境において、健康で主体性のある生活を送ることができるよう適切な支援を行い、生活の主体者であることを実感できる支援に努めます。

日常生活での支援	起床、就寝、睡眠、更衣、食事、服薬、歯磨き、衛生、排せつ等。
個室化の充実	ユニット内の居室内空間の配慮。
就寝前支援	寝具確認、トイレ誘導。
職員による定期巡回	体調確認。
行動障がい者に対する支援	施設内環境との関係性を重視した情緒安定につながる個別支援の提供。
高齢者に対する支援	身体機能が低下している高齢者に対する適切な支援・介護・見守り。
バイタル測定	体調確認における検温測定、必要に応じた血圧測定。

別紙1 障がい者支援施設 南富良野こざくら園
平成31年度年間主要行事予定計画書

月	日	施設行事	地域行事 道北施設協会	家族の会	保健衛生	虹の会
4	1日	辞令交付式・新年度体制 開園記念日				
	6日				歯科検診	総会
	19日	30周年記念式典				
5	4/30～4日	春季一時帰省 道北・空知				
	1～5日	春季一時帰省 道央・道東				
	未定	花見食事会				
	18日			研修会・役員会		
	21～23日	30周年記念旅行 (伊勢方面)				
6	未定		南富良野小学校運動会			清掃活動
	未定				前期定期健康診断	
	8日			野外バイクング		
	25～27日	30周年記念旅行 (函館方面)				
	未定	交通安全教室				
	未定		ソフトボール大会(協会)			
7	6日	第39回スポ・レク交流会		総会		
	16～18日	30周年記念旅行 (松島方面)				
	28日	第48回湖水まつり				
8	1～2日	30周年記念旅行 (小樽方面)				
	10～17日	夏季一時帰省 道北・空知				
	11～18日	夏季一時帰省 道央・道東				
	20日	合同花火大会				
	未定		福祉スポーツ大会			
9	7日	第37回ふれあいフェスタ				
	12日		スポーツ交流会(協会)		胃がん検診	
	17日		南富良野神社祭			
	未定		南富良野小学校学芸会			
	未定		南富良野中学校吹奏楽			
10	随時	町内農産物販売				
	未定				後期定期健康診断	
11	14日				婦人科健診	
	未定		びあ・すてーじ(協会)		インフルエンザ予防接種 感染症対策月間	
12	3～9日	障害者週間				
	17日	クリスマス会				
	28日	冬季帰省日 道北・空知				
	29日	冬季帰省日 道央・道東				
1	4日	冬季帰園日 道北・空知				
	5日	冬季帰園日 道央・道東				
2	3日	節分				
	未定	法人研究発表会	あーと展(協会)			除雪ボランティア
3	3日	ひなまつり				
	未定	お疲れさん会				
その他	年間	災害・避難訓練				虹の会役員会
	随時	町外外出				
	毎月	誕生会、(昼食会：随時)			体重・血圧測定	

*春、夏、冬季一時帰省日・帰園日については、方面別で日程が異なります。

平成31年 4月 1日

南富良野こざくら園組織機構図

